

三原高校生が子育ての楽しさを実感

高校生ふれあい育児体験



▲楽しくふれあう高校生と乳幼児

市は子育て支援事業の一つとして、高校生と乳幼児がスキンシップを体験する「高校生ふれあい育児体験」を、五月二十八日、子育て学習センターみはらで行いました。これは少子化が進み、普段乳幼児に接する機会が減っている高校生に、乳幼児とのふれあいを通して親の気持ちや命の尊さを学び、子育ての楽しさを知ってもらおうと行っているものです。

この日参加した三原高校の生徒四人は、授業の選択科目、家庭科「発達と保育」の体験学習で訪問しました。子育て学習センターに通う三歳までの乳幼児七人とボール遊びやままごとをして交流。また保護者も交えて、抱っこや泣いている子をあやしなから、賑やかに育児体験をしていました。生徒は今後三回、同様の体験をする予定です。

心身共健全な子どもの成長へ

食育講座始まる

食を通して子どもが心身とも健やかに育つようにと、五月二十九日、南淡福祉保健センターで食育を学ぶ「食育講座・幼児栄養サロン」を開きました。

この日、参加した十六組の幼児と保護者は、いずみ会が下準備した教材を使って、親子でロールサンドとおにぎりを楽しく作り、試食ではおいしそくに食べていました。

また、四月から毎月、生後五か月の赤ちゃんなどを対象

に、「食育講座・赤ちゃん栄養サロン」を行っています。わらべうたに合わせて赤ちゃんとお母さんのスキンシップを図り、やさしく声をかけながら、離乳食の与え方や大人食からとりわけ実演などを行います。赤ちゃんのかわいい笑顔に癒される講座です。

乳幼児期の食事はその後の一生の食生活の基礎になります。毎日の食事を楽しみましょう。



▲親子で楽しくおにぎりづくり

園健康課 ☎ 44・3004

訪問看護ステーションが移転

7月17日から南淡福祉保健センターへ

効率的に事業を推進するため、6月25日から緑・西淡・三原・南淡保健センターの保健師、栄養士を健康課（緑庁舎）に集約しました。

これに伴う施設利用と、多様化する訪問看護ニーズに対応するため、南あわじ市訪問看護ステーションを南淡福祉

地域包括支援センター

南淡分室を開設 7月17日から

平成18年4月に開設した「南あわじ市地域包括支援センター」は、緑庁舎内で介護予防や総合相談、権利擁護などの業務を行っています。

阿万バイパス一部開通

阿万西町（松栄丸運輸横）～阿万東町（東町バス停付近）の区間740mが7月9日（月）開通します。

園洲本土木事務所 ☎ 26・3235

年金だより

年金記録をもう一度

チェックさせてください

厚生労働省・社会保険庁

せします。

園ねんきんダイヤル

☎ 0120・657830（フリーダイヤル、24時間、土日も対応）

年金相談

▽日時 7月24日（火）・8月3日（金）午前11時～午後3時

▽場所 南淡公民館202号申込み 総合窓口センター1または市民課（☎ 43・5023）

トップアスリートが指導

スポーツ指導者・アスリート派遣事業

本年度、県と市では、豊か



▲児童に指導する小島選手（広田小）

な経験と優れた技術をもつ兵庫県ゆかりのスポーツ選手や指導者を、地域スポーツクラブや学校に派遣する「スポーツ指導者・アスリート派遣事業」を行っています。

五月の二日間は、広田小学校五・六年生に昨年「のじぎく兵庫国体」陸上競技百m走で優勝した小島初佳選手が、短距離の練習方法などを指導。また六月には、同じく国体優勝の三洋電機洲本軟式

野球部員十五人が南淡中学校で野球部員に指導しました。三洋電機の指導は、年間八回行われます。

トップ選手との交流をとおして、子どもたちは体を動かす楽しさを感じながら、技術の習得に励んでいました。

なお、この事業は、昨年無作為抽出で選ばれた市民を対象に行った「スポーツニーズ調査」の結果に基づき、行っています。

戎様が観光客誘致に一役

得・得 戎様プラン

市が地域の観光と経済の活性化を目指して始めた観光客誘致支援事業「得・得 戎様プラン」。その初の出前公演が六月六日、観光旅館「うめ丸」（阿那賀）で行われました。

同事業は、淡路人形浄瑠璃の戎舞を特典に、島外から各種大会の誘致を図るもの。概ね五十人以上の市内宿泊を伴う各種大会を催す場合、淡路人形座が宿泊施設や大会会場へ出向き、戎舞の公演をサ一



設、淡路人形座の三者で負担します。

この日は、淡路人形座の人形遣いと太夫、太鼓の六人が会場で戎舞を熱演。戎様の動きと語りが宴席を盛り上げ、お客さんから終始喝采が送られていました。



▲ユーモラスな戎舞（写真上）演技に大喝采のお客さん

統計調査にご協力を

労働力調査（総務省）

国民生活基礎調査（厚生労働省）

毎月勤労調査（厚生労働省）

上記3調査を兵庫県が、国からの委託を受け、行っています。

全国より無作為抽出された調査区が対象です。市内でも一部の調査区が対象となっています。

対象となった世帯・世帯員、また事業所の方は担当の調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いします。

園総務課 ☎ 43-5001